



家庭学習のすすめ

大阪市立育和小学校 学力向上部会
令和2（2020）年5月1日発行 No.3



どうして自主学習するのでしょようか？

No.3 と No.4 は、特に児童のみなさんに向けたお手紙です。「お勉強がよくできる人〜？」と聞かれて「はい、できます！」と自信をもって答えられる子なんて少ないですよ。実は、勉強ができるようになるコツは、「自分から始めること」なんです。人から言われるより、自分で決めたほうがやる気がわいてきて、楽しくなってくるがありますよね。

さて、自主学習では、自分で学習内容を選んだり、学習の仕方をいろいろ工夫したりします。なんだかワクワクして楽しいですよ！自主学習には学ぶ楽しさがあります。楽しく学習すると少しずつ力がついてくるし、やる気もアップします。

自主学習で楽しい学びを積み重ねていくことで、学習の仕方や学び方も身に付きます。その学び方は、中学、高校、そして社会に出てからも使える方法です。自主学習は社会につながっている学び方です。

●自主学習で身に付く力

- ①自分から学ぶとする力
- ②深く考え、工夫する力
- ③学習計画をつくる力
- ④続ける力
- ⑤人から学ぶ力
- ⑥自分を好きになる力
- ⑦学習を楽しむ力

自主学習には5つのルールがあります

①言われる前に、自分から学ぶ

・自主学習は、自分から取り組んでこそ価値があります。おうちの人に言われる前に自分から学習を始めましょう。

②学年×10分間、決まった時間に毎日やる

・学習時間の目安は、学年×10分。1年生なら10分、2年生なら20分。最長でも1時間までとし、限られた時間の中で、集中して学習するようにしましょう。

③ノートは見開き2ページ、みっちりやる

・学習する分量は、毎日見開き2ページが目標です。ページの最後までしっかり書き、2ページにうまく収まるようにまとめましょう。

④ページ数、日付を書く

・その日取り組んだノートには、ページ数、日付（できれば時間も）を書きます。最後にふりかえりの一言（今日の学習で良かったところ など）も書けたらいいですね。

⑤バッチリメニューとワクワクメニューをバランスよくやる

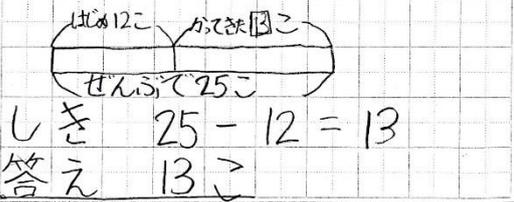
・楽しいからといって、毎日同じメニューの学習ばかりでもいけません。バランスを考えて学習を進めましょう。

3 × 6 = 18	5 × 7 = 35
6 × 7 = 42	6 × 8 = 48
9 × 9 = 81	8 × 4 = 32
7 × 5 = 35	1 × 5 = 5
8 × 3 = 24	7 × 3 = 21
6 × 4 = 24	4 × 6 = 24
4 × 4 = 16	3 × 9 = 27

☆ スーパーとび丸丸 ☆

★ もんだい

いちごが12こあります。
 何かかかってきました。
 せんしゅうで25こになりました。
 かてきたのは、なんこですか。



バッチリメニュー

④ 文の中からまちがいをさがそう。

① (1) (2) のもんだいに答えなさい。

(1) 漢字の読みがわからなくなると、あるものを見つけて、正しい読みをさがそう。

家の前にはある新しい店、
 細くて長い赤かきがやく
 スニッキを買いました。

(2) ここから正しい読みがわかるものをえらんで、
 まるでかこみましよう。

果物と一日でした。

ふくちをきた。

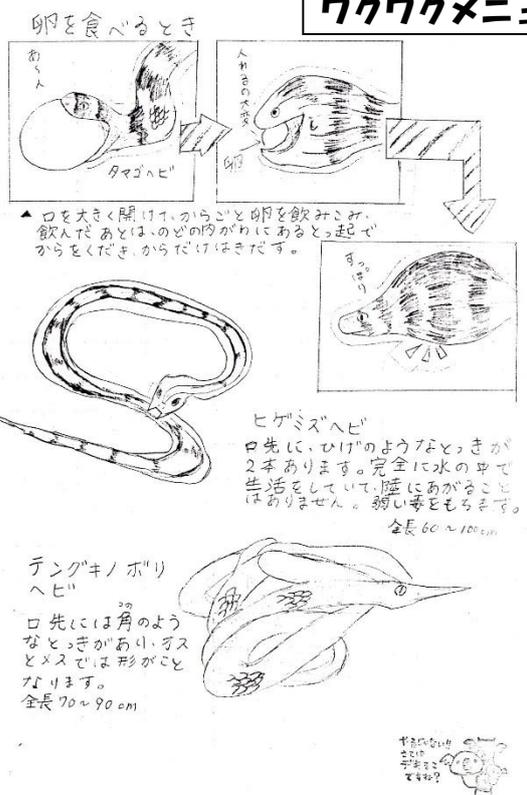
まねよぬほい
 けのなたるへろ
 ふ(あ)られ(あ)とは
 こく(お)そわちに
 (え)やうつかり

7/27 <守習へびのなかま>

ナミヘビは世界に2000種ほど
 いる、ヘビのなかまで最大のグ
 ループです。よく知られているシマ
 ヘビやアオダイショウのほか、木から木へか
 空するトビヘビや、鳥の卵だけを
 食べるタマゴヘビなど種類もさ
 さまざま。多くは毒のない
 種ですが、奥歯に毒をもつもの
 もいます。



ワクワクメニュー



このように、ノートは見開き2ページ分使います。上のノートは、学校で勉強したことを書いた「バッチリメニュー」です。下のノートは、自分が調べたいこと、やってみたいことを書いた「ワクワクメニュー」です。この2つのメニューについては、No.4を見て参考にしてください。